

2019年度

事業報告書並びに収支計算書及び  
貸借対照表、  
正味財産増減計算書、財産目録

# 公益目的事業 1

## 駿府博物館の展覧会事業及び教育普及事業

### A. 展覧会事業

#### 1. 特別展 福井利佐切り絵展 絢爛「能」

- 主 催 駿府博物館、静岡新聞社・静岡放送  
後 援 静岡県教育委員会、静岡市教育委員会  
■会 期 2019年5月4日(土)～7月7日(日)[56日間]

※会期中、一部展示替えを行った。

前期：5月4日(土)～6月9日(日)

後期：6月11日(火)～7月7日(日)

- 開館時間 午前10時～午後5時30分(入館は午後5時まで)  
■休館日 月曜日(※5月6日は開館し翌日休館)  
■会場 駿府博物館(静岡市駿河区登呂3-1-1 静岡新聞放送別館2階)  
■入館料 《当日券のみ》高校生以上800円 中学生以下・障害者手帳ご提示の方は無料  
■内 容

福井利佐は静岡市駿河区出身の、今最も注目を集める切り絵アーティストである。伝統的な切り絵技法を使って、人の顔や動物の姿をこれまでにないドラマチックな構図と細密なライン、奥深い陰影で表現する、独自の世界を築いた。

駿府博物館 企画展「切り絵を魅せる～福井利佐の世界」から7年。本展では、「能」に魅了された福井が、宝生流家元主催の「和の会」との縁により10年に渡って手がけた、「能」に関する作品を中心に展示。また、徳川家康公顕彰四百年祭の際に制作した【駿河国と家康公】を特別に展示した。

#### ■関連イベント

##### ●特別ギャラリートーク

- 解 説 福井利佐氏(切り絵アーティスト)  
日 時 5月25日(土) 午後2時30分から(1時間30分程度)  
会 場 展示室内  
参 加 費 無料(※入館料のみ)  
内 容 福井利佐氏本人によるギャラリートーク。当日は急遽サイン会も行われた。

参加者:合計 67人

##### ●切り絵ワークショップ

- 解 説 福井利佐氏(切り絵アーティスト)  
日 時 6月16日(土) 午後2時から(150分程度)  
会 場 静岡新聞放送会館4階会議室  
参 加 費 一般(高校生以上)1000円、小・中学生500円  
内 容 「幸せのギフト 吉祥のツバメを切り絵で作ろう」  
福井利佐氏本人の指導の下、参加者は作家のデザインしたツバメをもとに、それぞれがオリジナルな切り絵作品を作成した。

参加者:合計 33人(一般25人、小・中学生8人)

### ●ギャラリートーク

解 説 佐藤阿佑 (駿府博物館学芸員)  
日 時 6月8日(土) 午後2時30分から(1時間程度)  
会 場 展示室内  
参 加 費 無料(※入館料のみ)  
内 容 当館学芸員によるギャラリートーク。

参加者:合計 5 人

入 館 者 有料:1,639 人 無料:592 人 合計:2,231 人

## 2. 特別展 平野美術館名品展(交換展)

- 主 催 駿府博物館、公益財団法人 平野美術館館、静岡新聞社・静岡放送  
後 援 静岡県教育委員会、静岡市教育委員会、浜松市教育委員会
- 会 期 2019年10月19日(土)~12月15日(日)[50日間]  
■開館時間 午前10時~午後5時30分(入館は午後5時まで)  
■休 館 日 月曜日(※11月4日は開館し翌日休館)  
■会 場 駿府博物館(静岡市駿河区登呂3-1-1 静岡 新聞放送別館2階)  
■入 館 料 《当日券のみ》高校生以上800円 中学生以下・障害者手帳ご提示の方は無料

### ■内 容

伊東深水、鍋木清方、横山大観等の名だたる近代日本画の巨匠から、木村圭吾、松井冬子等、今特に活躍している現代日本画家まで、時にはたおやかに、時には雄大に描かれた、美しい作品群を展示した。静岡市民をはじめ県民の皆様に、浜松市にある平野美術館の素晴らしい所蔵作品を広くご紹介することを目的とした展覧会だった。

本展は平野美術館との交換展でもあり、来年度(2020年度)では駿府博物館の所蔵作品が、平野美術館で展示される。

### ■関連イベント

#### ●特別ギャラリートーク

解 説 杉山知太郎 氏(平野美術館学芸員)  
日 時 10月19日(土)、11月23日(土) 両日とも午後2時30分から(45分程度)  
会 場 展示室内  
参 加 費 無料(※入館料のみ)  
内 容 公益財団法人平野美術館 学芸員(学芸課長) 杉山知太郎氏によるギャラリートーク。

参加者:合計 57 人(2回実施)

入 館 者 有料:1,206 人 無料:262 人 合計:1,468 人

### 3. 企画展 静岡の版画—それぞれの「今」VOL. 2

- 主 催 駿府博物館  
後 援 静岡県教育委員会、静岡市教育委員会、静岡県版画協会、静岡新聞社・静岡放送
- 会 期 2020年1月18日(土)～2月29日(土)[37日間]  
※予定では3月8日(日)まで、44日間の開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の感染予防および拡大防止のため、2月29日に閉幕し、3月1日～8日まで臨時休館した。
- 開館時間 午前10時～午後5時(入館は午後4時30分まで)  
■休 館 日 月曜日(※2月24日は開館し、翌日休館)  
■会 場 駿府博物館(静岡市駿河区登呂3-1-1 静岡新聞放送会館別館2階)  
■観 覧 料 高校生以上 500円 中学生以下・障害者手帳ご提示の方は無料

#### ■内 容

静岡県の版画は、1929年に自画自刻自摺りの創作版画集団「童土社」が設立されて以来、現在まで版画活動が活発的に行われてきた。駿府博物館では伝統ある静岡県の版画作品を末永く収蔵保管すると共に、作家を顕彰し後世に伝えていくことを目的に、2001年以来、版画作品の収集を実施した。また、版画の普及と啓蒙を図り、地域文化の向上に寄与するため企画展を開催した。

博物館の移転リニューアル以降、初の企画展としてこの度、『静岡の版画—それぞれの「今」』をテーマに、寄贈20作家にご出品いただき、2019・2020年の2期に分けて開催した。

本展は、県版画界で今ますます第一線で活躍する寄贈作家に改めて焦点をあて、過去に寄贈を受けた作品と最近作とを展示し、それぞれの作家の方向性と県版画の現状と課題を示すことを目的に開催した。

2020年VOL.2 招待10作家(敬称略・五十音順)

青木晴美 太田策司 小田淑郎 加藤隆亜 澤田祐一  
鈴木敏靖 時田也寸子 都築倍弘 藤田泉 山下淳子

#### ■関連イベント

##### ●特別ギャラリートーク

日 時 第一回:2月1日(土)、第二回:2月22日(土) 午後2時30分から(2時間程度)

会 場 展示室内

講 師 第一回:加藤隆亜 澤田祐一 藤田泉 山下淳子

第二回:青木晴美 鈴木敏靖 太田策司

参 加 費 無料(※入館料のみ)

内 容 作家本人らによるギャラリートーク。

参加者:合計53人(2回実施)

##### ●『登呂ミュージアムストリート2020』イベント:スチレン版画ワークショップ

解 説 佐藤阿佑(駿府博物館学芸員)

日 時 2月2日(日)、2月24日(月) 両日とも午後1時から3時30分

会 場 駿府博物館内

参 加 費 無料(※入館料のみ)

内 容 参加者はステレン板にボールペン、料理用の型押し器、スプーンやフォークなどを使い、完成を予想しながら跡をつけ、複数の版を作成。はがきサイズの版画作品を制作した。

参加者:合計 8 人(一般 4 人、小学生 4 人)

入館者 有料:241 人 無料:215 人 合計:456 人

#### 4. 第 43 回蘇峰会静岡県書道展【中止】

- 主 催 駿府博物館(公益財団法人 静岡新聞・静岡放送文化福祉事業団)  
共 催 公益財団法人蘇峰会、静岡新聞社・静岡放送  
後 援 静岡県、静岡県教育委員会、静岡市、静岡市教育委員会、静岡県書道連盟  
■会 期 中止

※予定では 3 月 17 日(火)から 3 月 29 日(日)まで、12 日間の開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の感染予防および拡大防止のため、開催を中止した。

2019 年度 展覧会 入館者	有料	3,086 人 (4,406 人)	無料	1,069 人 (1,910 人)	合計	4,155 人 (6,316 人)
-----------------------	----	----------------------	----	----------------------	----	----------------------

※ ( ) 内は平成 30 年度実績

## B. 教育普及活動

### 1. 第 16 回駿府博物館短期歴史講座

#### 静岡県の近代史研究シリーズ第 7 弾「終戦からの復興」

- 主 催 駿府博物館  
■協 力 静岡県近代史研究会  
■会 場 静岡 新聞放送会館 4 階会議室(静岡市駿河区登呂 3-1-1)  
■受講料 一般 5,000 円 大学生・大学院生 3,000 円 高校生 2,000 円  
(全 4 回分、税込、資料代含む)

※新型コロナウイルス感染症の感染予防および拡大防止のため、講座を 2 回にて終了し受講料を一部返金した。

- 募集人数 50 名  
■受講者数 32 名  
■内 容 2013 年から静岡県近代史研究会にご協力をいただき、「静岡県の近現代史研究シリーズ」として明治・大正・昭和の政治・産業・教育・文化・思想などについて最新の地域史研究を交え、広く県民の皆様が学べる機会を提供した。本年度は、「終戦からの復興 vol. II」をテーマに 4 回にわたって専門家が講義予定でした。  
しかし、新型コロナウイルス対策として、3 月の講座 2 回は開催を中止しました。

■日時・講師・テーマ

【第1回】2020年2月9日(日)13:30-15:30

『占領と光一初の女性参政権行使と静岡県民』

講師 一橋大学大学院ジェンダー社会科学研究センター研究員 平井和子氏

【第2回】2020年2月23日(日)13:30-15:30

『学習し、行動する「市民の誕生」

—「庶民大学」から沼津・三島・清水町石油コンビナート建設阻止へ—

講師 一橋大学大学院ジェンダー社会科学研究センター研究員 平井和子氏

【第3回】2020年3月8日(日)13:30-15:30 ※開催中止

『占領下に於ける外国人対策とその処遇～静岡県の場合～』

講師 静岡県近代史研究会幹事 小池善之氏

【第4回】2020年3月22日(日)13:30-15:30 ※開催中止

『教育の民主化の中の障害児教育』

講師 静岡県近代史研究会幹事、浜松視覚特別支援学校教諭 足立洋一郎氏

延べ参加者数：48人（1回26人、2回22人、3回・4回は開催中止）

◇2019年度博物館利用者数 4,421人

事項	有料	無料	合計	備考
展覧会入館者数	3,866	1,069	4,155	3展覧会
講座参加者数	48	0	48	1講座2回
イベント参加者数	33	185	218	3イベント8回
博物館利用者数総計			4,421	

## 公益目的事業 2

社会福祉事業及び災害救援活動への助成及び支援

### A. 社会福祉事業への助成及び支援

#### 「第57回愛の都市訪問」

社会福祉事業「愛の都市訪問」を実施した。県民の皆様から寄せられた寄付金で寄贈品を購入し、県民の社会福祉に役立てた。県民のボランティアに対する理解を深め、地域福祉の応援とボランティア活動を支援するための物品を寄贈した。必要とされている物を必要としているところに届けるため、財団ホームページと静岡新聞及び静岡放送を通じて県内から広く公募し、選考委員会で審査の上、寄贈先と寄贈品を決定した。

- |         |    |             |         |            |    |             |
|---------|----|-------------|---------|------------|----|-------------|
| 1. 寄付金  | 総額 | 9,043,331円  | 30年度繰越金 | 8,617,652円 | 合計 | 17,660,983円 |
| 2. 寄贈団体 | 車両 | ・・・7団体      | 資機材     | ・・・6団体     |    |             |
| 3. 助成金額 | 合計 | 16,473,872円 |         |            |    |             |
| 4. 繰越金  | 合計 | 1,187,111円  |         |            |    |             |

## **B. 災害救援活動への助成支援**

### **「台風 19 号災害義援金」**

2019 年 10 月に県内や東日本各地に甚大な被害をもたらした台風 19 号被災地への義援金受け付けを行い、半額を県内、半額を被災地全体に振り分け、日本赤十字社静岡県支部に寄付した。

義援金 924 件                      総額 31,013,000 円

## **公益目的事業 3**

地域のために献身的な活動を続ける個人及び団体の表彰

### **「第 9 回ふるさと貢献賞」**

地域のために献身的な活動を続ける個人・団体を表彰する「ふるさと貢献賞」を実施した。表彰は「学校の部」「企業・団体の部」「個人の部」の 3 部門で行った。

表彰団体

「学校の部」	5 団体
「企業・団体の部」	8 団体
「個人の部」	3 団体

## **収益事業**

### **A. 展覧会印刷物の制作・図録・グッズ販売**

1. 所有物品の販売（ファイル、図録） 有料販売
2. 委託物品の販売（はがき、書籍、カレンダー等） 有料販売

## **館内業務**

### **1. 職員の異動**

2019 年 4 月 15 日、飯塚道子が本社より異動し、事務局次長に就任した。

2019 年 5 月 1 日、森下善彦が本社より異動し、副館長に就任した。

2020 年 1 月 31 日、西村真理子が退職。

2020 年 3 月 1 日、佐野久恵が本社より異動し、飯塚道子の後任とし、事務局次長に就任した。

杉山渉が本社より異動し、副館長（企画担当）に就任した。

### **2. 所蔵品の写真撮影**

（有）オザワスタジオ（静岡市駿河区登呂 5-7-20）に依頼し、2021 年発行予定「駿府博物館所蔵名品図録」用作品 355 点と、当館所蔵作品 254 点の撮影を行った。

# 館外業務

## 1. 作品の貸与・出品

該当事項なし。

## 2. 写真撮影及び掲載等

貸出先 静岡市美術館

作品 土佐光成「駿府鳥瞰図」

貸出品 写真(RAW)

使用目的 静岡市美術館で2020年6月6日から7月19日の期間開催する、静岡市、静岡市美術館 指定管理者(公財)静岡市文化振興財団が主催する展覧会、「東海道の美 駿河への旅」の広報・印刷物に使用するため。

貸出料 無料

貸与期間 2020年1月9日ー7月19日

## 3. 契約継続事項

1. (株)江崎新聞店と静岡新聞セット購読契約 (平成26年8月1日～)
2. 総合警備保障(株)と機械警備契約 (平成26年12月24日～)
3. 総合警備保障(株)と警備機械リース契約 (平成27年1月2日～)
4. リコーリース(株)とコピー機のリース契約 (平成27年1月1日～)
5. 静岡放送(株)と事務所及び展示室の賃貸契約 (平成27年1月1日～)
6. ユニー(株)アピタ静岡と駿府博物館展覧会チケット販売業務委託 (平成27年1月1日～)
7. (株)ケイエムアドシステムと静鉄バスの車内アナウンス契約 (平成27年1月1日～)
8. 杉山明喜雄公認会計事務所と会計顧問契約 (平成27年7月～)
9. 杉山明喜雄公認会計士事務所とTKC会計システムFX2のリース契約 (平成27年7月～)
10. クマリフト(株)と階段昇降機保守点検作業契約 (平成28年9月1日～)
11. 如水会とカレンダー「禅の心」の販売委託契約 (平成30年9月～平成31年1月まで)
12. (株)静岡日立と空調設備保守点検作業契約 (平成30年8月1日～)

## 事業報告の付属明細書

該当事項、ありません。